

1 成長を支える多様な人材や中核経営体の確保・育成

① 地域を牽引する中核経営体の育成と経営基盤の強化

新 やまぐち農業担い手の再編・発展支援システム構築事業〔農業振興課〕 (275,500千円)

事業のポイント

集落営農法人や集落営農法人連合体の再編による機能強化に取り組み、本県農業を支える力強い担い手を形成します。

【事業概要】

▽ やまぐち農業担い手の再編・統合促進事業

- ・ 担い手育成アドバイザーを新たに設置し、担い手の再編・統合を推進
[実施主体] 県地域農業戦略推進協議会
[負担割合] 県10/10

▽ やまぐち農業担い手の経営発展支援事業

- ・ 再編や統合等を経て、企業的な経営に取り組む際の機械・施設の導入を支援
[実施主体] 地域農業再生協、集落営農法人連合体、市町等
[負担割合] 県1/3、その他2/3
国 定額、1/2以内等

▽ 企業等農業参入促進事業

- ・ 他業種からの企業等誘致体制を整備
[実施主体] 県
[負担割合] 県10/10



▽ やまぐち農業経営・就農支援事業

- ・ 農業経営者が抱える課題の解決を支援
《拡大発展応援タイプ》
[実施主体] 県、県農業協同組合
[負担割合] 国10/10（一部県負担）
《継承準備応援タイプ》
[実施主体] 県
[負担割合] 県10/10

1 成長を支える多様な人材や中核経営体の確保・育成

① 地域を牽引する中核経営体の育成と経営基盤の強化

○ 未来へ「つながるノウフク」応援事業〔農業振興課〕

(17,535千円)

事業のポイント

農業現場におけるさらなる労働力確保と福祉現場における障害者の工賃向上を目指すため、相互理解を醸成するとともに、双方に精通した専門人材によるマッチング体制の機能強化を図り、未来へ「つながるノウフク」を加速度的に進めていく取組を応援します。

【事業概要】

▽ 農業者と就労継続支援事業所の相互理解の促進

- ・ ノウフクコーディネーターの設置
- ・ 農業現場見学会の開催
- ・ おためしノウフクの実施

[実施主体] やまぐち農業労働力確保推進協議会

[負担割合] 県1/2、実施主体1/2等

▽ 障害者が働きやすい環境整備

- ・ 農福連携専用サイト「あぐぷく」によるマッチング機能強化
- ・ 障害者が取組可能な農作業の洗い出しと細分化、農作業マニュアルの作成

[実施主体] やまぐち農業労働力確保推進協議会

[負担割合] 県1/2、実施主体1/2

▽ 農福連携技術支援者（専門人材）の育成

- ・ 農福連携技術支援者育成研修の実施

[実施主体] 県

[負担割合] 国10/10



1 成長を支える多様な人材や中核経営体の確保・育成

① 地域を牽引する中核経営体の育成と経営基盤の強化

新 やまぐち農業DX実装拡大事業〔農業振興課〕

(21,352千円)

事業のポイント

中核経営体等の収益向上に向けて、スマート農機の機能をフル活用した生産性向上と、デジタル技術やデータを活用した指導力向上を支援し、経営面のDXを促進します。

【事業概要】

▽ スマート農機のフル活用支援

- ・スマート農機単体の機能活用や他機と連携した機能拡張による生産性向上を支援

[実施主体] 県、スマート農業導入加速協議会



▽ データを活用した経営改善支援

- ・スマート農機等のデータと経営管理データを連携させた経営改善支援

[実施主体] 県、スマート農業導入加速協議会

▽ 指導力向上支援

- ・農業部門に特化した指導を提供するITコーディネーター等と連携した指導者育成

[実施主体] 県、スマート農業導入加速協議会



▽ 技術交流

- ・本県と農業構造や地理的条件が共通した台湾等のDX先進地との技術交流

[実施主体] 県、スマート農業導入加速協議会

1 成長を支える多様な人材や中核経営体の確保・育成

① 地域を牽引する中核経営体の育成と経営基盤の強化

○ やまぐちの林業DX推進事業〔森林企画課〕

(33,664千円)

事業のポイント

県産木材の供給量の拡大を図るため、AI技術を活用し、施業計画の自動作成や最適な雇用・機械導入計画の提案等により、林業事業体の経営戦略の推進を支援します。

【事業概要】

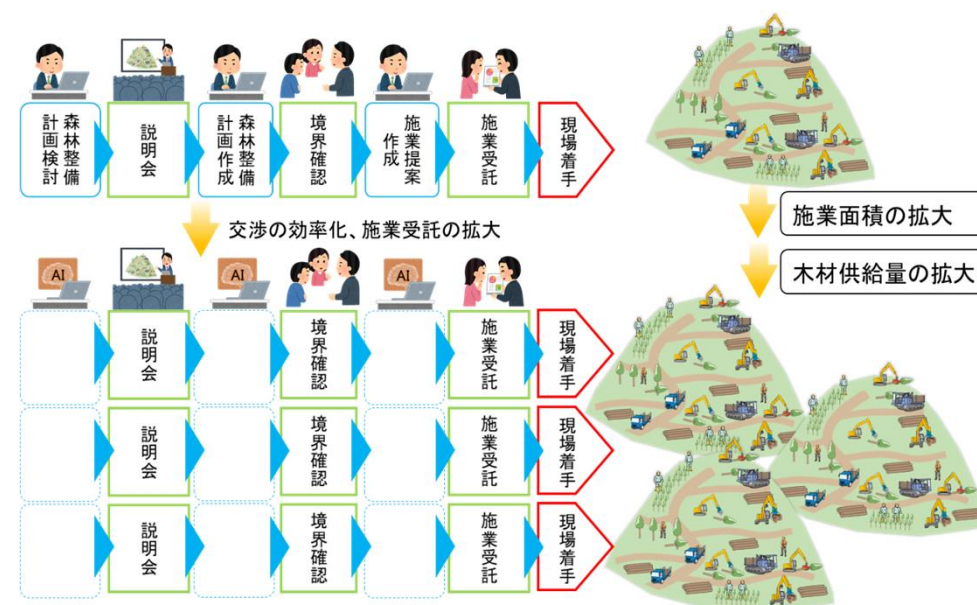
▽ 施業計画作成自動化等システムの開発

- ・ 研究機関や民間企業等を構成員とする林業DX推進協議会の運営
 - ・ 詳細設計及び開発による実装
- [実施主体] 県 (10/10)

<主な機能>

- ・ 施業計画作成の自動化 → 交渉の効率化、施業地の拡大
- ・ 施業地の生育シミュレーション → 森林資産価値の可視化
- ・ 中長期雇用計画の作成 → 人材の計画的な採用・育成
- ・ 機械導入計画作成 → 最適な設備投資

【事業イメージ】



1 成長を支える多様な人材や中核経営体の確保・育成

① 地域を牽引する中核経営体の育成と経営基盤の強化

○ 「やまぐちフォレスト」V」構築支援事業〔森林企画課〕

(15,000千円)

《森林環境譲与税活用事業》

事業のポイント

本県林業の振興を図るため、主伐から再造林までの一貫施業化や森林資源の有効活用の拡大により構造的な収益向上を目指す、新たな林業経営モデル「やまぐちフォレスト」V」の構築を促進します。

【事業概要】

▽ 推進協議会の運営

〔フォレスト」V推進協議会〕

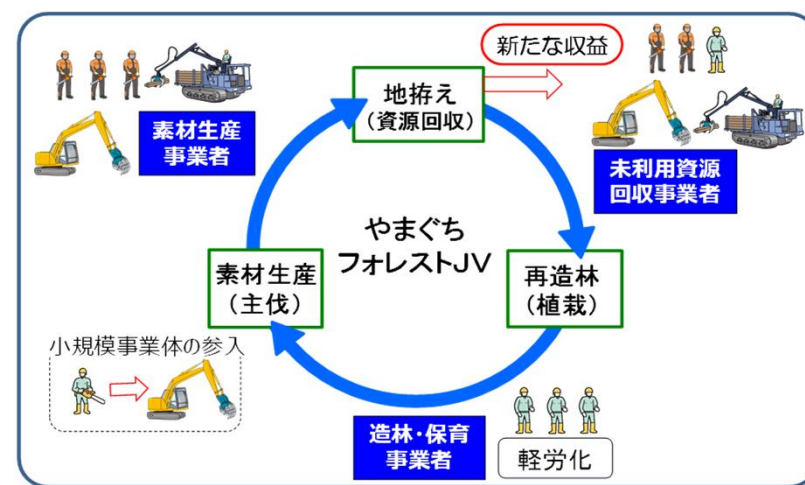
- ・ 森林所有者等に対する森林経営への意識の喚起や地域推進協議会の取組のサポート〔地域推進協議会〕
- ・ 地域での連携に向けたマッチングや技術指導等の伴走支援

▽ 新たな林業経営モデルの構築支援

- ・ 林業事業体の連携に向けた実践活動への支援

[実施主体] 県 (10/10)

【事業イメージ】



林業振興

- ・ 収益向上と森林所有者への利益還元
- ・ 計画的な事業地の確保
- ・ 雇用拡大

森林資源の確保

- ・ 森林サイクルの好循環
- ・ 林業の持続性の確保
- ・ CO₂吸収源対策への貢献

〈「やまぐちフォレスト」V」とは〉

複数の事業者が主伐から再造林までを連携しながら一貫して施業するとともに、これまで活用されなかった伐採後に残る枝葉等の森林資源を有効活用し、林業の構造的な収益向上を目指す新たな経営モデル

1 成長を支える多様な人材や中核経営体の確保・育成

① 地域を牽引する中核経営体の育成と経営基盤の強化

○ 地域を牽引する中核漁業経営体育成推進事業〔水産振興課〕 (11,280千円)

事業のポイント

水産大学校の持つ水産経営等の専門的な知見を活用し、漁業者グループの収益性向上に結びつく取組を推進することにより、地域を牽引する中核漁業経営体を育成します。

【事業概要】

▽ 地域のリーダーとなる漁業士の育成

- ・ 漁業士研修会の開催等

[実施主体] 県

[負担割合] 県10/10

- ・ 漁協青壮年部活動等への支援

[実施主体] 県漁協

[負担割合] 県1/2、県漁協1/2



山口県内漁業士研修会



全国ブロック別漁業士研修会

▽ 収益性向上に結び付く新たな取組支援

- ・ 水産大学校教員による現地ワークショップの開催、共同経営専門チーム会議への参画

[実施主体] 県（水産大学校への委託）

[負担割合] 県10/10

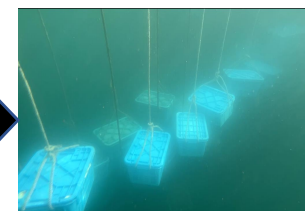
- ・ 指導活動、新たな取組に係る機器・施設整備支援

[実施主体] 県漁協

[負担割合] 県1/2、県漁協1/2



現地ワークショップ



養殖施設整備一式

1 成長を支える多様な人材や中核経営体の確保・育成

① 地域を牽引する中核経営体の育成と経営基盤の強化

○ 肥料価格高騰長期化対策応援事業〔農業振興課〕

(180,685千円)

事業のポイント

肥料価格の長期的な高騰により厳しい経営環境にある農業者の継続的な低減取組を促すため、肥料価格高騰分の一部を支援し、持続可能な農業経営の実現を促進します。

【事業概要】

▽ 肥料価格高騰分の一部支援

- ・ 耕地面積が10a以上かつ化学肥料の低減に取り組む農業者に対し、肥料価格高騰分の一部を支援

[実施主体] 県農業協同組合中央会
[補助額] 水稻・大豆等： 850円/10a
野菜・果樹等：1,700円/10a
施設花き： 4,250円/10a



1 成長を支える多様な人材や中核経営体の確保・育成

① 地域を牽引する中核経営体の育成と経営基盤の強化

○ 配合飼料価格高騰対策支援事業〔畜産振興課〕 (465,000千円)

事業のポイント

配合飼料価格の生産者実質負担増加分の一部を支援することにより、畜産経営の継続を図ります。

【事業概要】

▽ 生産者実質負担増加分の一部支援

- ・ 生産者が負担する配合飼料購入費の一部を支援

[実施主体] 県農業協同組合、
酪農農業協同組合等

[補助額] 3,100円/t



新 酪農経営緊急支援事業〔畜産振興課〕 (24,000千円)

事業のポイント

厳しい経営状況にある酪農家に対し、生産コスト上昇分の一部を支援することにより、酪農経営の継続を図ります。

【事業概要】

▽ 生産コスト高騰分の一部支援

- ・ 酪農家が負担する生産コスト高騰分の一部を支援

[実施主体] 酪農農業協同組合、
畜産振興協会

[補助額] 10,000円/頭



1 成長を支える多様な人材や中核経営体の確保・育成

② 「農林業の知と技の拠点」等を核とし、日本一の担い手支援策を通じた農林漁業新規就業者の確保・定着

○ **新規就業者等産地拡大促進事業 1 / 2**〔農業振興課〕 (107,022千円)

事業のポイント

産地パッケージ計画に基づく新規就業者確保や生産強化の取組、農外参入法人等の産地の核となる新たな経営体の育成の取組を支援し、魅力あふれる産地を形成することにより、新規就業者の安定した受入・定着を図ります。

【事業概要】

▽ 新規就業者受入支援タイプ

新規就業者の受入れや産地の生産強化に向けた取組を支援

- ・ハード：機械・施設等の整備を支援

[実施主体] 市町、集落営農法人
県農業協同組合等

[負担割合] 県1/3、実施主体等2/3

- ・ソフト：生産体制強化及び受入体制整備の取組を支援

[実施主体] 地域農業再生協議会
県地域農業戦略推進協議会等

[負担割合] 県1/3、実施主体2/3

▽ 新規就農者支援タイプ

新規就農者の経営発展に向けた取組支援

- ・ハード：機械・施設等の整備を支援

[実施主体] 市町

(対象者：認定新規就農者等)

[負担割合] 国1/2、県1/4、対象者等1/4

- ・ソフト：施設や機械の改修、
経営継承に向けた取組を支援

[実施主体] 市町

(対象者：親元就農、第三者継承等)

[負担割合] 国1/3、対象者等2/3

1 成長を支える多様な人材や中核経営体の確保・育成

② 「農林業の知と技の拠点」等を核とし、日本一の担い手支援策を通じた農林漁業新規就業者の確保・定着

○ 新規就業者等産地拡大促進事業 2 / 2 〔農業振興課〕

(107,022千円)

【事業概要】

▽ 農外企業参入等支援タイプ

産地の核となる農外参入法人等の取組を支援

- ・ハード：機械・施設等の整備を支援
- ・ソフト：参入に向けた技術定着等の取組を支援

[実施主体] 農外参入法人等

[負担割合] 県1/3、実施主体等2/3



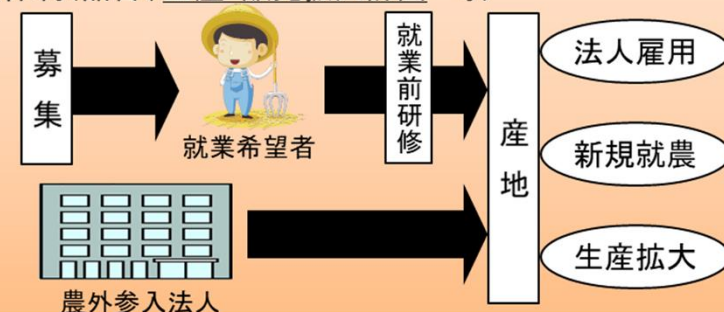
【事業イメージ】

パッケージ支援

産地パッケージ計画 等

○ 新規就業者等受入体制(募集、研修体制、生産環境、生活環境 等)

○ 産地体制(品目、生産・販売拡大計画 等)



ハード支援



ソフト支援



1 成長を支える多様な人材や中核経営体の確保・育成

② 「農林業の知と技の拠点」等を核とし、日本一の担い手支援策を通じた農林漁業新規就業者の確保・定着

○ 地域農業資源リノベーション促進事業〔農業振興課〕

(57,400千円)

事業のポイント

遊休資産を利活用できる仕組みを構築し、営農開始時の初期投資のハードルを下げること、新規就農者等の確保を促進します。

【事業概要】

▽ 地域農業資源継承促進事業

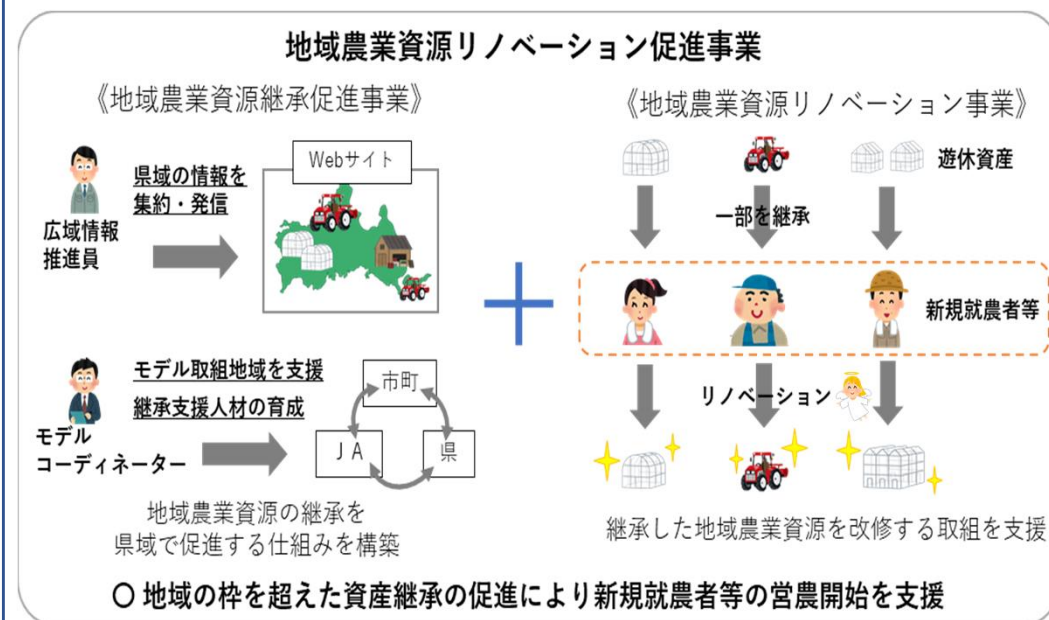
- ・ 広域情報推進員を設置し、県内の遊休資産の情報を集約したWebサイトを運営
 - ・ モデルコーディネーターを設置し、遊休資産を改修して継承するモデル的取組を行う地域を支援し、継承支援人材を育成
- [実施主体] 県

▽ 地域農業資源リノベーション事業

- ・ 新規就農者等が中古の農機や施設を改修して営農開始するモデル的取組の実証経費を支援

[対象経費] 中古農機・施設の改修経費
[実施主体] 市町
[負担割合] 県1/3以内

【事業イメージ】



県内外からの就農を促進し、人口減少を防ぐ仕組みを構築

1 成長を支える多様な人材や中核経営体の確保・育成

② 「農林業の知と技の拠点」等を核とし、日本一の担い手支援策を通じた農林漁業新規就業者の確保・定着

○ 次代を担うデジタル人材育成事業〔農業振興課〕

(9,600千円)

事業のポイント

農業大学校において、デジタル技術を活用した実践的なカリキュラムを確立することにより、教育の充実・強化につなげ、県内法人等で活躍できる即戦力人材を育成します。

【事業概要】

▽ デジタル技術を活用できる学修体制の整備

- ・生産管理ツールやデジタルコンテンツの更なる活用（ネットワーク整備）

[実施主体] 県

[負担割合] 国1/2、県1/2

▽ 先進的なデジタル技術に関する学修

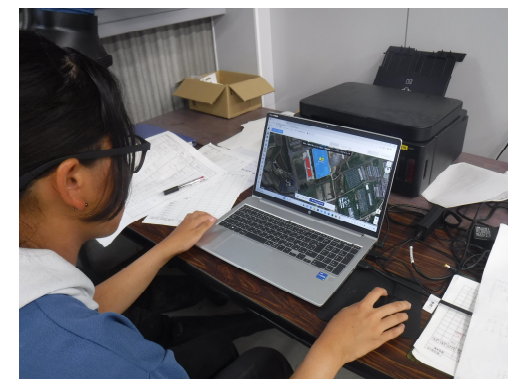
- ・先進農家による授業や農場・農業生産施設への視察研修

[実施主体] 県

[負担割合] 国1/2、県1/2



V R 動画作成研修



営農管理システム操作研修

1 成長を支える多様な人材や中核経営体の確保・育成

② 「農林業の知と技の拠点」等を核とし、日本一の担い手支援策を通じた農林漁業新規就業者の確保・定着

新

やまぐち和牛・未来への絆づくり事業〔畜産振興課〕

(8,000千円)

事業のポイント

全国和牛能力共進会へ向けた取組を契機として、農業高校等の学生の飼養管理技術の向上や新規就農への機運醸成を図るとともに、学生と肉用牛農家のネットワークを構築し、山口県の和牛の未来へつながる絆を創出します。

【事業概要】

▽ 交流促進・技術向上

- ・ 農業高校等の学生同士や学生と肉用牛農家との交流を促進する取組を支援
[実施主体] 県

▽ 輝く担い手発信

- ・ 学生の取組や活躍を中心に、県内の肉用牛農家の取組について情報を発信
[実施主体] 県



【事業イメージ】

<事業内容>

絆づくり対策



① 交流促進・技術向上

学生の技術向上を図るとともに、肉用牛農家に即戦力となる担い手の確保を図ることを目的として、学生同士や学生と肉用牛農家との交流を促進する取組を支援



② 輝く担い手発信

県内に限らず、畜産を知らない人に興味を持ってもらう機会を増やすことや、肉用牛関係者間の情報共有や意欲醸成を目的として、学生の活躍を中心に、山口県内の肉用牛農家の取組について情報を発信

<将来>

技術向上・意欲醸成



担い手確保・進学に繋がるネットワークの構築



肉用牛生産基盤の維持・発展

1 成長を支える多様な人材や中核経営体の確保・育成

② 「農林業の知と技の拠点」等を核とし、日本一の担い手支援策を通じた農林漁業新規就業者の確保・定着

○ 林業の新たな担い手確保強化事業〔森林企画課〕

(45,215千円)

《森林環境譲与税活用事業》

事業のポイント

無料職業紹介事業の強化により、求職者と求人者のマッチングを促進するとともに、林業担い手確保・育成支援センターにおいて、林業事業者の事業規模拡大支援や副業等、多様な働き手の参画を促進します。



【事業概要】

▽ 無料職業紹介事業の強化

- ・ 就業者への相談体制の整備
 - ・ 「やまぐち森の仕事ナビ」を活用した広報やオンライン就業相談の実施
- [実施主体] 県 (10/10)



▽ 担い手確保・育成支援センターの活用促進

- ・ 支援員による技術指導や施工区域測量機器等を活用した現場作業の効率化支援
- (県内6箇所)
- [実施主体] 県 (10/10)



▽ 林業就業者の定着対策

- ・ 就業者の定着に向けた給付制度
〔短期育成塾受講生への給付金支給〕
(125千円/月×5か月)
- [実施主体] 県 (10/10)
- 〔新規就業者雇用法入への支援〕
就業者のOJT研修に対し、国支援に加え県独自の支援 (120万円/年×3年)
- [実施主体] 県
- [負担割合] 国10/10、県10/10
- ・ 林業労働災害防止に向けた巡回指導や予防講習会の実施
- [実施主体] 県 (10/10)



1 成長を支える多様な人材や中核経営体の確保・育成

② 「農林業の知と技の拠点」等を核とし、日本一の担い手支援策を通じた農林漁業新規就業者の確保・定着

○ 新規農業就業者定着促進事業 1 / 2 〔農業振興課〕

(501,517千円)

事業のポイント

募集から技術研修、就業後の定着までの一貫した支援の強化により、新規就農・就業者の確保、地域への定着を促進します。

【事業概要】

▽ 就農相談・広報活動

- ・ 就農・就業希望者に対するホームページ等を活用した情報発信やPR活動
- ・ オンラインを活用した就農相談会や新規就農ガイダンスの実施
- ・ 就農・就業希望者の誘致体制整備

[実施主体]

(公財) やまぐち農林振興公社



▽ 技術指導体制の強化

- ・ 農業大学校の社会人研修部門（やまぐち就農支援塾）で、研修生を対象とした栽培、経営、機械操作等の就農・就業に必要な技術習得の支援
- ・ 就業後の経営発展を支援



1 成長を支える多様な人材や中核経営体の確保・育成

② 「農林業の知と技の拠点」等を核とし、日本一の担い手支援策を通じた農林漁業新規就業者の確保・定着

○ 新規農業就業者定着促進事業 2 / 2 〔農業振興課〕

(501,517千円)

【事業概要】

▽ 研修生支援、指導農家支援

- ・ 就農に向けた研修生に150万円/年（最長2年間）を給付（就農準備資金等）
- ・ 研修生を指導する先進農家等に6万円/月を助成

[実施主体] 県、市町

[負担割合]

研修生支援 : 国10/10

県1/2、市町1/2

指導農家支援 : 県1/2、市町1/2



▽ 新規就業者の定着支援

- ・ 新規に自営就農した者に150万円/年（最長3年間）を給付（経営開始資金）

[実施主体] 市町

[負担割合] 国10/10

- ・ 新規就業者を受入れた経営体に5年間の定着支援給付金を支給

1～2年目 : 90万円/年

3～5年目 : 80万円/年

[実施主体] 県、市町

[負担割合] 県1/2、市町1/2

（1～4年目は国の「雇用就農資金」60万円/年を活用）



1 成長を支える多様な人材や中核経営体の確保・育成

② 「農林業の知と技の拠点」等を核とし、日本一の担い手支援策を通じた農林漁業新規就業者の確保・定着

○ やまぐち森林・林業未来維新カレッジ推進事業〔森林企画課〕

(59,740千円)

《森林環境譲与税活用事業》

事業のポイント

農林業の知と技の拠点を核とした研修体系「やまぐち森林・林業未来維新カレッジ」(6コース50講座)を活用し、本県林業の未来を切り拓く人材と林業事業体の確保・育成を図ります。

【事業概要】

▽ トライコース 《オープンカレッジ等》

- ・ 多様な人材への啓発・掘り起こし

▽ 即戦力人材育成コース

《即戦力短期育成塾等》

- ・ 高性能林業機械の操作方法など基本技術の習得とステップアップを後押し

▽ プロフェッショナルコース

《高度林業技術者育成研修等》

- ・ 14の技能講習等による技術者の育成

▽ 次世代人材育成コース

《林業DX研修等》

- ・ 持続可能な林業を目指す次世代のリーダー候補の育成

▽ 経営力向上コース 《経営戦略研修等》

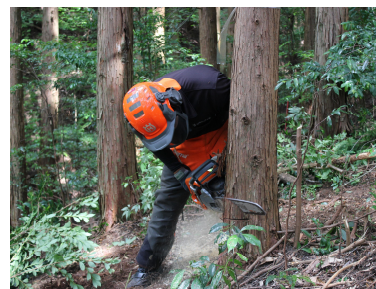
- ・ 経営力を高め、働きやすい職場づくりを目指す経営者を支援

▽ 起業・副業・リスクリングコース

《異業種参入実践研修等》

- ・ 建設業者等による第二創業支援や農業就業者等の副業による新規参入を促進

[実施主体] 県 [負担割合] 県10/10



1 成長を支える多様な人材や中核経営体の確保・育成

② 「農林業の知と技の拠点」等を核とし、日本一の担い手支援策を通じた農林漁業新規就業者の確保・定着

○ 新規漁業就業者定着促進事業〔水産振興課〕

(47,782千円)

事業のポイント

漁業の技術や知識がない未経験の就業希望者でも漁業就業を目指せるよう、就業希望者の募集から研修、就業、定着までの一貫した支援体制を整備する。

【事業概要】

▽ 新規漁業就業者確保育成事業

- ・新規就業に係る相談窓口の運営等
[実施主体] 山口県漁業協同組合
[負担割合] 県10/10

▽ 新規漁業就業者定着支援事業

- ・研修支援金を最長2年間支給
[実施主体] 漁業協同組合等
[負担割合] 県1/2

▽ 漁船乗組員定着促進事業

- ・新たに乗組員を雇用した漁業会社等に対し研修経費を最長1年間支援
[実施主体] 漁業会社等
[負担割合] 県1/2

▽ 新規漁業就業者生活・生産基盤整備事業

- ①経営に必要な漁船等の導入経費を支援
- ②研修生のための空き家改修経費を支援
[実施主体] 市町、漁業協同組合
[負担割合] ①県1/4 ②県1/3

▽ 経営自立化支援事業

- ・新規就業者への定着支援金を3年間支給
[実施主体] 漁業協同組合等
[負担割合] 県1/2



就業支援
フェア



研修の
様子

1 成長を支える多様な人材や中核経営体の確保・育成

② 「農林業の知と技の拠点」等を核とし、日本一の担い手支援策を通じた農林漁業新規就業者の確保・定着

新

チャレンジ漁業総合支援事業〔水産振興課〕

(23,162千円)

事業のポイント

海洋環境の変化等に対応するため、意欲ある漁業者が実践する新しいアイデアや技術を取り入れた効率的な漁業手法へのチャレンジを支援し、収益の向上と経営の安定・強化を図ることで、地域漁業の担い手（中核漁業者）へとステップアップさせる。

【事業概要】

▽ チャレンジフィッシャー認定審査会

- ・新たな取組みにチャレンジする意欲的な漁業者が定める漁業経営計画を認定
[実施主体] 県

▽ 新規漁業技術習得支援事業

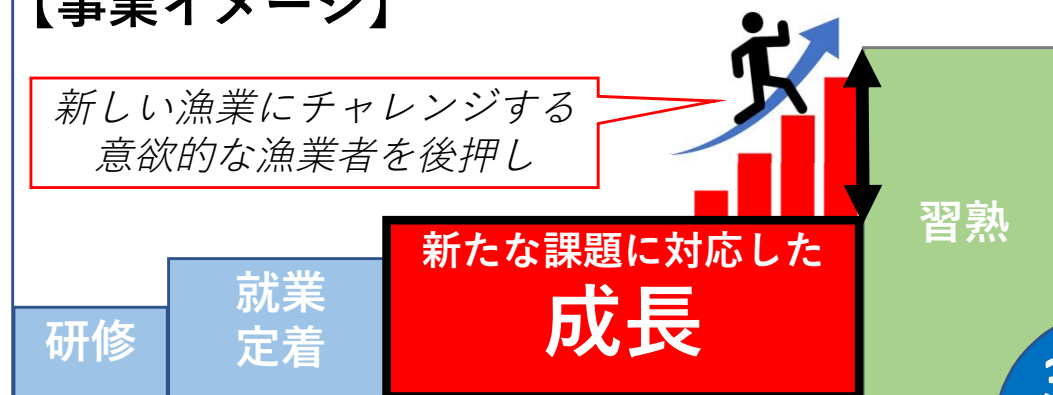
- ・これまでに得た漁業技術とは異なる新たな漁業技術の習得を支援
[実施主体] 漁業協同組合等
[負担割合] 指導者謝金 県10/10
研修支援金 県1/2

▽ 漁業経営体成長促進事業

- ・習得した新たな漁業技術について、新規漁具等の導入や実践的な研修を支援
[実施主体] 漁業協同組合等
[負担割合] 県1/2

【事業イメージ】

新しい漁業にチャレンジする
意欲的な漁業者を後押し



1 成長を支える多様な人材や中核経営体の確保・育成

② 「農林業の知と技の拠点」等を核とし、日本一の担い手支援策を通じた農林漁業新規就業者の確保・定着

○ 移住就農加速化事業〔農業振興課〕

(4,500千円)

事業のポイント

大都市圏等からの田園回帰の流れによる移住就業希望者のニーズをとらえ、就農相談から県内産地視察まで一体的に実施する移住就業者確保対策を実施し、県外からの新たな人の流れを加速化します。

【事業概要】

▽ 大都市圏等就農相談会の開催

- ・ 就業希望者のニーズに応じた就農相談会の開催、就農フェア等へのブース出展やセミナー開催による、移住就業希望者を掘り起こし

[実施主体] 県

▽ 農業法人等によるリクルート活動の促進

- ・ 就業希望者の受け皿となる農業法人自らが直接リクルートする体制を構築

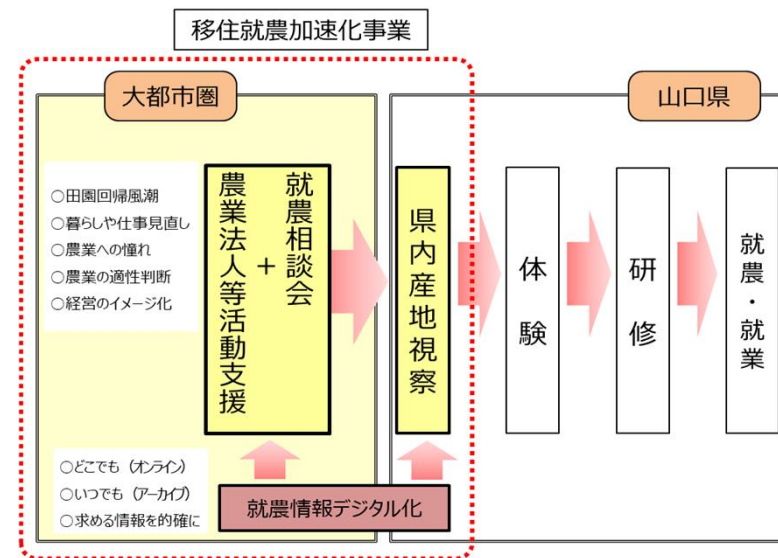
[実施主体] 県

▽ 県内産地の視察（やまぐち就農ゆめツアー）

- ・ 移住就業希望者の県内産地視察

[実施主体] 県

【事業イメージ】



1 成長を支える多様な人材や中核経営体の確保・育成

② 「農林業の知と技の拠点」等を核とし、日本一の担い手支援策を通じた農林漁業新規就業者の確保・定着

- **林業の新たな担い手確保強化事業** 【再掲】
(うち移住者確保対策) 〔森林企画課〕
- **新規漁業就業者定着促進事業** 【再掲】
(うち移住者確保対策) 〔水産振興課〕

【事業概要】

▽ 就業相談会等の実施

- ・大都市圏での就業ガイダンスの開催
- ・オンライン就業相談の実施
[実施主体] 県 (10/10)



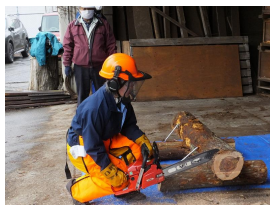
▽ 森の仕事見学ツアー

- ・移住就業希望者向けの現場見学ツアーや林業・暮らしに関する相談会の実施
[実施主体] 県 (10/10)



▽ 短期就業体験

- ・基礎的な知識・技術の習得
- ・林業作業の体験
[実施主体] 県 (10/10)



【事業概要】

▽ 漁業就業者相談会の実施

- ・県内及び首都圏において漁業就業相談会を年4回程度実施
- ・県内外へ情報発信することで広く新規就業者を募集し、本県における新規就業者の獲得を促進
- ・オンライン就業相談の実施
[実施主体] 県



▽ 現地就業体験

- ・就業を希望する地域において、一週間程度の漁業体験を複数地域で実施
[実施主体] 県漁協
[負担割合] 県10/10



1 成長を支える多様な人材や中核経営体の確保・育成

③ 農山漁村女性リーダー・やまぐち農林漁業ステキ女子の育成

○ 農林漁業女子ステキ・スタイル応援事業〔農林水産政策課〕 (20,345千円)

事業のポイント

「やまぐち農林漁業ステキ女子」を育成し、農林漁業の働き方改革やステキ女子の取組を応援する体制づくりを促進するなど、女性の活躍場面を多様に創出することで“女性が働きたくなる農林漁業”の実現を目指します。

【事業概要】

▽ ステキ女子ネットワークの構築

- ・女子会(県域・地域)の開催等によるステキ女子ネットワークの推進

▽ ステキ女子の農林漁業働き方改革に向けた支援

- ・女性が働きやすい環境づくりに向けたセミナーや男性経営者等を対象とした研修会等の開催
- ・女性が働きやすいモデル経営体の育成
- ・相談窓口(農山漁村女性活躍支援センター)の運営



▽ 「ステキ女子」プロモーション活動の促進

- ・ステキ女子応援企業等とのコラボ活動に向けたマッチング支援
- ・ステキ女子が活躍する姿の情報発信(パンフレット作成、動画配信等)
- ・経営発展に向けた女性の新たなチャレンジ支援
[実施主体] 民間
[負担割合] ソフト：県1/3以内又は民間団体定額

「やまぐち農林漁業ステキ女子」とは

県域又は地域で実施する「ステキ女子プロジェクト」に参加し、経営発展に向けた実践活動に取り組む若手女性農林漁業者のこと。

